

# 沿革

## History



神戸名物  
「高砂きんつば」の看板



昔の「クリームパピロ」缶



本山工場



初期の「エコルセ」  
パッケージ



「エコルセ」缶  
(旧デザイン)



Nakamura Chocolate  
岡本本店

- 1877年(明治10年) 杉田太吉、神戸市中央区元町三丁目において「紅花堂」の屋号により「瓦せんべい」の製造・販売を始める。
- 1884年(明治17年) 屋号を「高砂屋」と改め、「瓦せんべい」と併せ、和菓子の製造販売を始める。
- 1897年(明治30年) 従来の「江戸きんつば」に改良を加え、神戸名物「高砂きんつば」として売り出す。
- 1922年(大正11年) 杉田太吉の後を継ぎ杉田政一が斯業を継承する。新商品「パピロ」を発売。
- 1945年(昭和20年) 屋号を「本高砂屋」と改める。
- 1950年(昭和25年) フランス菓子「クリームパピロ」を改良、新発売。在阪百貨店との取引開始。
- 1953年(昭和28年) 株式会社本高砂屋設立。初代社長に杉田政一就任。
- 1955年(昭和30年) この年以降漸次全国有名百貨店との取引を開始し、販路拡張。
- 1968年(昭和43年) 御影工場社屋竣工。
- 1970年(昭和45年) 本山工場を新設。新商品「エコルセ」を開発し、発売。
- 1972年(昭和47年) 新商品「ショコラエコルセ」を発売。
- 1973年(昭和48年) 杉田政二、代表取締役社長に就任。
- 1973年(昭和48年) 新商品「果心庵」を発売。
- 1975年(昭和50年) 新商品「マンデルチーゲル」を発売。
- 1976年(昭和51年) 本山工場南側に本社社屋を竣工。
- 1979年(昭和54年) 新商品「モンロワ」を発売。
- 1983年(昭和58年) 香港に現地法人 HonTakasago(H.K)Co.,LTD.設立。
- 1984年(昭和59年) 新商品「パスパーラ」を発売。
- 1987年(昭和62年) 新潟工場新設。和菓子を中心に製造。
- 1989年(平成元年) 杉田肇が代表取締役社長に、杉田政二が代表取締役会長に就任。
- 1990年(平成2年) 六甲アイランド(現在地)に本社社屋と物流棟を竣工し移転。
- 1994年(平成6年) 本山工場を六甲アイランドの本社工場と第二工場に移転。
- 1995年(平成7年) 阪神・淡路大震災により第二工場休業。
- 1996年(平成8年) 新潟工場増設工事竣工。
- 1996年(平成8年) 御影『高杉』をオープン。
- 1997年(平成9年) 新商品「高砂金鏢・銀鏢」を発売。
- 1999年(平成11年) 製造会社、販売会社、企画会社の三社を合併。
- 1999年(平成11年) きんつば100周年記念キャンペーンを全国で展開。
- 2000年(平成12年) 主力商品の「エコルセ」発売30周年キャンペーンを全国で展開。
- 2001年(平成13年) 21世紀に向け「エコルセ」をモデルチェンジ。
- 2003年(平成15年) 元町本店拡張。和菓子館・洋菓子館を新設。
- 2004年(平成16年) 「御影高杉芦屋店」を芦屋にオープン。
- 2004年(平成16年) 「満願堂羽田空港店」「無沓庵胡麻処」を羽田空港にオープン。
- 2007年(平成19年) 創業130周年記念イベントを全国で展開。
- 2007年(平成19年) 夏季限定エコルセ「アイシーエコルセ」を発売。
- 2010年(平成22年) 東京支店を東京駅に近い中央区八丁堀に移転。
- 2017年(平成29年) 「Nakamura Chocolate岡本本店」を神戸市東灘区岡本にオープン。

